広島工業大学　地域連携・貢献講座
広島工業大学と廿日市市との包括的連携協力事業
広島工業大学プロジェクト研究「宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター」研究成果発信事業

宮島・土曜講座 2025

2010年にスタートした宮島土曜講座は今年で16年目となりました。

本年度からスタートした、本学のプロジェクト研究「宮島町家とまちなみの持続可能性技術研究センター」の一環として実施するほか、廿日市市との包括連携協力事業として、学外からお招きする講師により宮島および全国各地の「まちづくり」に関連する題材を取り上げた講座を展開していきます。

本年度は、SDGsの目標にも掲げられている「住み続けられるまちづくり」をメインテーマとして、「安全な住宅としての町家」、「住民のための持続可能な輸送システム」、「持続可能な建造物としての民家」を題材に10～12月の期間に3回の講座を企画いたしました。講師による「講話」と、講師及び参加者同士の「対話」を交えて講座テーマの共有と理解を高めていきます。

（敬称：略）

第1回

2025年10月25日（土）
13:30～15:30（含、質疑）

題　目

歴史的建築物の地震被害と対策

講　師

松本 直之
（山口大学大学院・創成科学研究科・准教授）

会　場

宮島こもん
廿日市市宮島町809番地

第2回

2025年11月15日（土）
13:30～15:30（含、質疑）

題　目

住民による住民のための移動手段確保

講　師

加藤 博和
（広島経済大学・経済学部・准教授）

会　場

etto 宮島交流館 ホール
廿日市市宮島町412番地

第3回

2025年12月20日（土）
13:30～15:30（含、質疑）

題　目

民家の歴史

講　師

安田 徹也
（神戸大学大学院・工学研究科・准教授）

会　場

etto 宮島交流館 集会室
廿日市市宮島町412番地
※いつくしま・まちなみ研究会との共催

オープンこもんは講座当日午前の開催

10～12月の期間に月1回ずつ開催する「オープンこもん」は、土曜講座当日の午前中に宮島こもんを会場として、開催いたします。まちづくり情報の提供と、まちづくりをテーマとしたオープンゼミ（発表者、討論者の自由参加形式のゼミ）を実施します。一般の方々はもちろん、宮島やまちづくりに関心のある学生さんも、奮ってご参加ください。

裏面もご覧ください　関連企画「オープンこもん」のご案内

宮島・土曜講座関連企画

「オープンこもん」開催要領

開催日
10月25日(土)
11月15日(土)
12月20日(土)

開催時間
各日とも10:00～12:00

開催場所
広島工業大学 地域環境宮島学習センター
(通称:宮島こもん) 廿日市市宮島町809番地

〈参加方法〉
来訪される場合は、右記連絡先まで事前にご連絡ください。

Q 「オープンこもん」って何ですか?
A まちづくりをテーマとした情報提供や情報交換を自由に行う場です。

Q いつ開かれているのですか?
A 左記開催日の10:00～12:00を予定しています。

Q 誰がいるのですか?
A 「宮島・土曜講座」世話人のいずれかが運営を行います。

Q 誰が行ってもいいのですか?
A 宮島やまちづくりに関心のある方なら誰でも歓迎です。

〈世話人〉
- 伊藤　雅／工学部 環境土木工学科　教授(代表)
- 金澤　雄記／工学部 建築工学科　准教授
- 光井　周平／環境学部 建築デザイン学科　准教授
- 森保　洋之／名誉教授

〈お問い合わせ先・代表世話人連絡先〉
伊藤　雅(いとう ただし)
広島工業大学 工学部 環境土木工学科 教授
E-mail:t.itoh.sn@cc.it-hiroshima.ac.jp
TEL:082-921-5474(研究室直通)
携帯:090-2354-2510(宮島・土曜講座、オープンこもん当日連絡先)

会場案内図

宮島・土曜講座 参加申込要領

対象者 一般市民、学生ほか
定　員 各回とも 40名(要 事前申込み)
参加費 無料
方　式 現地開催

〈お申込み方法〉
参加日、氏名、メールアドレスを代表世話人の伊藤まで
メールにて講座前日までにお知らせください。
E-mail: t.itoh.sn@cc.it-hiroshima.ac.jp

宮島・土曜講座
第1回 宮島こもん　廿日市市宮島町809番地
第2・3回 etto 宮島交流館　廿日市市宮島町412番地

宮島オープンこもん
宮島こもん　広島工業大学 地域環境宮島学習センター
廿日市市宮島町809番地